

VERICUT 8.2

ベリカット8.2は、主要なインターフェイス、最適化、追加機能の強化により、NCシミュレーションの新たなステージへ。

最新のユーザー インターフェイス

ラジアルメニューはカスタマイズ可能な右クリックメニューで、よく使用する機能を1クリックで選択できます。



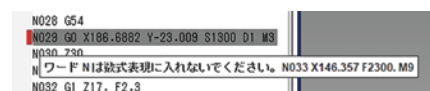
ラジアルメニュー

リボン右上の検索機能を使用すると、ユーザーはすばやくベリカット機能を検索できます。



検索機能

ヘッドアップディスプレイ (HUD) は、ビューの中にNCプログラムとステータスボックスの情報を表示します。HUDはNCプログラムと重要な機械機能に関するタブを保持しながら、シミュレーションビューを最適な表示のためにできるだ



プログラム警告

け大きく保ちます。HUDはカスタマイズが可能です。プログラム警告は、

NCプログラムのエラーと警告を強調表示します。警告箇所カーソルを合わせると、エラーまたは警告が何であるかが正確にわかります。複数のNCプログラムを実行している場合、プログラム警告はエラーのあるプログラムを赤で強調表示します。



エラーのあるプログラム警告

Force ターニング & キャリブレーション

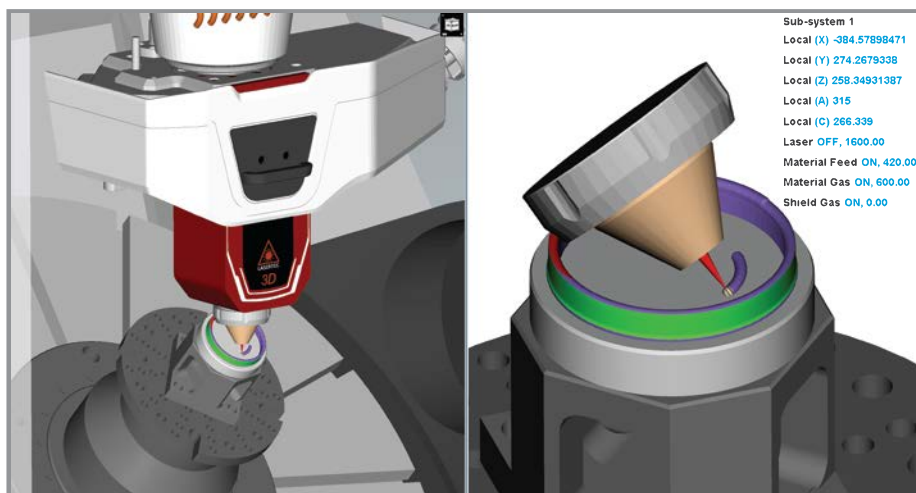
Forceは、NCプログラムの動きを通じて切削条件を分析し最適化する、物理学ベースのNCプログラム最適化モジュールです。

Forceは、ターニング／旋盤、フライス盤で利用できます。Force ターニングを使用すると、コーナー、直径、狭いスペースを切削しながら、切りくずの厚さと送り速度を簡単に変更または制限できます。

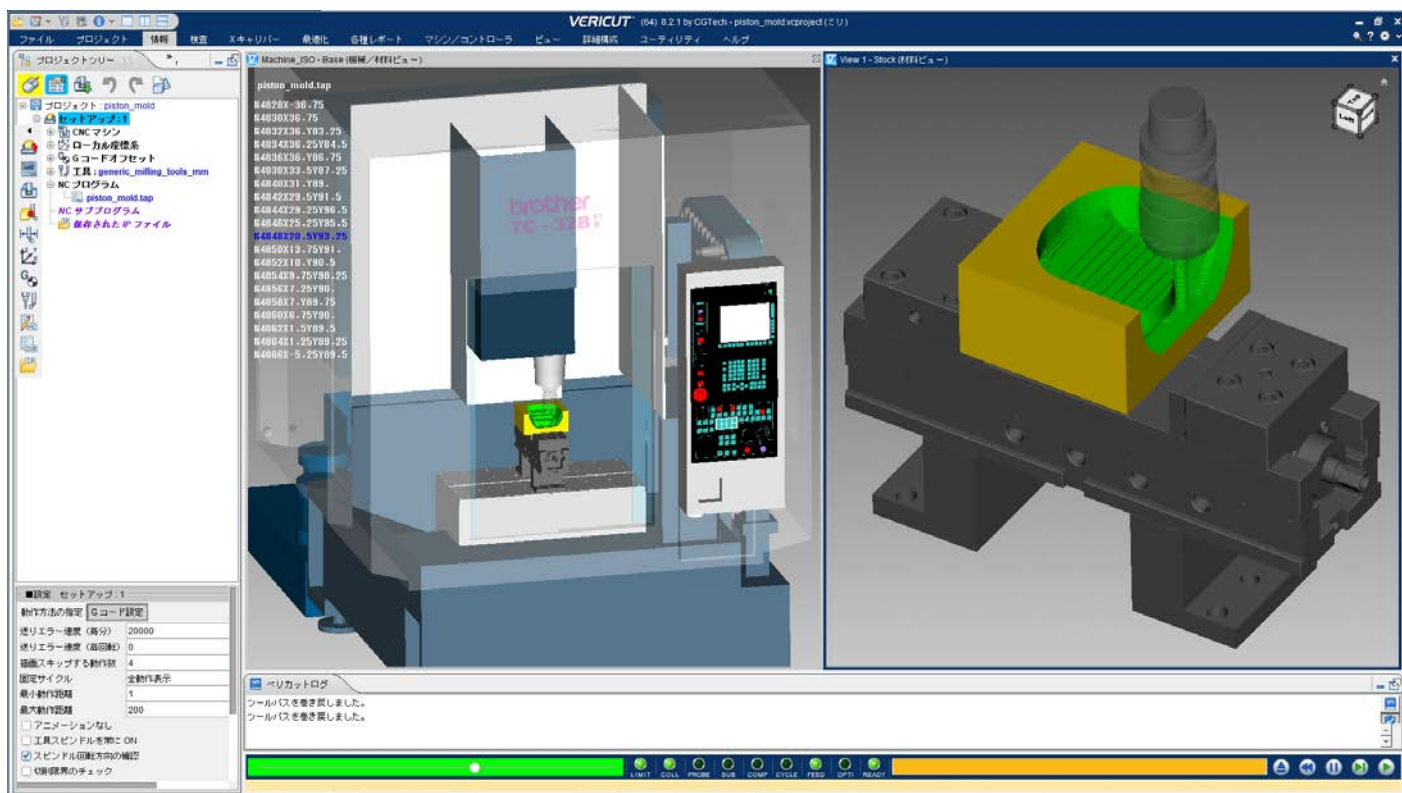
Force キャリブレーションは、切削動力計テストデータから Force 材料ファイルを作成し、実験計画法 (DOE) プランナーを含み、検証データ、統計を表示します。

オプティパスとForceの より緊密な統合

ベリカットの2つの最適化モジュール、オプティパスとForceは緊密に統合されているため、ユーザーに一貫したワークフローを提供し、冗長性を排除できます。どちらの最適化モジュールも、8.2の追加機能の恩恵を受けます。切削限界と設定を記録する「ストック材料記録」機能もあります。



アディティブ シミュレーションのステータスHUD (ヘッドアップディスプレイ)



ベリカットシミュレーションで HUD(ヘッドアップディスプレイ)されたNCプログラム

アディティブモジュールの改良

ベリカット8.2では、アディティブシミュレーションにリアリズムを追加してアディティブ堆積プロセスの検証を改善しています。これらのプロセスには、オーバーラップの形成、尖鋭コーナー、タイトにオーバーラップしたビードパス、二重堆積（オーバーラップした始点／終点）など、その他にも多くの改善点が含まれます。

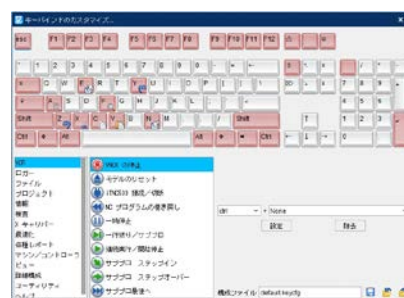
レーザー焦点が部品の表面から離れすぎている場合や、過度なオーバーハングがある場合、そしてコーナーやオーバーラップが多すぎる場合に警告メッセージが表示されます。過剰なコーナーとオーバーラップの警告は、切削加工を行うことが有益な場合があるかどうかを判断するのに役立ちます。

CAD/CAM & 工具のインターフェイス

- 3D Experience.
- Edgecam 2018 R1.
- Zoller TMS: 3D STEP tools.
- Sandvik CoroPlus tools.

キーボード ショートカット

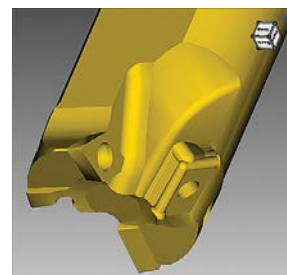
ベリカット8.2では、ユーザーはカスタムキーボードショートカットを設定できます。キーバインドはより効率的であり、ワークフローを大幅にスピードアップします。8.2では<Alt>メニューも見られます。



カスタム キーボード

強化されたモデルユーティリティ

CADモデルをインポートする際のシェーディングが改善され、それらを断片(細分モデル)に分割することができます。モデルの機能を隠すことができ、それによってモデルがよりシンプルになり、干渉チェックがより効率的になります。



強化されたモデルシェーディング